

Npop'n えぬぽっぴん

NPO POP NEWS！ 社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします。

市民による元気で楽しいまちづくり

地域問題解決や地域振興など、様々な目的を持って市民団体やNPOが『まちづくり』の活動を行っています。今号では、まちづくりにおけるNPO等の役割について考えたシンポジウム『まちづくりとNPO』（2020年2月15日実施）の内容をご紹介します。

◆基調講演「持続する地域活動をバフンから考える」

鈴木 輝隆（すずき てるたか）氏（立正大学 経済学部 特任教授）

持続する地域活動には、地域資源（人材、物など）の活用と地域プロデューサーの存在が重要です。地域プロデューサーとは、地域資源と地域を良くするアイデアをデザイン等の手法で事業化させ、持続可能な地域を創造できる人材のことです。今回は、地域プロデューサーとして活動している岩手県八幡平市にあるジオファーム八幡平代表の船橋さんの取組事例を紹介します。

岩手県は馬産地の歴史があり、これまで多くの競走馬を飼育してきました。しかし、引退後、9割の馬は余生を過ごすことができません。その理由はコスト面や場所がない等、今の社会の仕組みでは飼育を維持することが難しいからです。この問題に対し、船橋さんは引退した馬の命を守り、馬と人との持続可能な関係づくりの仕組みを事業化させました。その事業は、フランスのマッシュルームの栽培方法をヒントに、農場の馬の馬ふんから堆肥を作り、八幡平の温泉地熱を活用した有機農法で、「八幡平マッシュルーム」として商品開発に成功しました。さらに栽培後、廃菌床を堆肥化し、地元の農家と連携し、野菜作り等を行うことで、資源を循環できる仕組みも出来ました。この事業を通して、馬の新たな産業の創出や地域活性化にも繋がりました。

船橋さんの事例から学ぶべきことは、消費者、販売者、社会の三方良しだけでなく、次世代にも良い影響を与える四方良しがあり、それは持続可能な地域をつくるための必須条件となります。



鈴木氏（立正大学経済学部特任教授）



八幡平マッシュルーム

◆活動事例紹介①

西谷 正（にしに ただし）氏（NPO法人粋なまちづくり倶楽部 略称：粋まち）

粋まちは、神楽坂の魅力を再構築するために、古き良き歴史・伝統・文化を継承しつつ、まちづくりや課題解決に取り組んでいます。活動としては、古くから何うお話を小冊子にまとめる「アーカイブスの活動」、神楽坂らしいまち並みの保存また古い貴重な建物の国登録有形文化財登録をお手伝いする「まちづくり・都市計画の活動」、花柳界や能楽や寄席等の伝統芸能を広める「伝統芸能の活動」、着付けサービスや案内人が浴衣でまち案内する「観光・まち案内の活動」、塾・講座・検定・ワークショップで学ぶ「神楽坂大学」、そして、シンポジウム等で今後のまちづくりの方向性を模索する「新たな視点とこれまでの活動の再構築」などがあります。

粋まちは主体的に動いていますが、黒子として、花柳界、地元商店会、町会など地元のいろいろな人たちの協力を得ながら活動を進めていくプロデューサーであることが重要だと考えています。現在、400人を超える登録ボランティアが活動に参加しています。年齢、職業も様々な人たちが活動を通して、交流を図っており大変有意義な場となっています。また、指示を受けて仕事をするだけにとどまらず、運営面にも積極的に参画していただいています。



西谷氏（粋なまちづくり倶楽部）



まち案内の様子

◆活動事例紹介②

三橋 敏（みつはし さとし）氏（NPO法人ときがわ山里文化研究所）

ときがわ町は埼玉県のほぼ中央に位置し、自然と山里が共存する、のどかで温かみのある町です。戦後の木材需要で林業が栄えましたが、次第に過疎化が進み、放置林や遊休地が増えてきました。そんな中、山間地の自然を守り山里の文化を継承しようと、15年ほど前に地元の人たちを中心に設立されたのが「ときがわ山里文化研究所」です。

主な活動は、地域の竹林伐採や草刈りなどの環境整備と、ウォーキングや山の手入れ、郷土料理講習会等を通しての山里の自然と文化の継承です。活動は一年を通して行われています。春の山菜狩りや春祭りへの参加、夏のキャンプ、秋のソバの収穫とソバ打ち、冬の炭焼きなど盛り沢山です。また、「山里からのおくりもの」として、伐採した竹で作った竹炭、無農薬ときがわ茶、都幾川源流わさびなどを開発して販売し、活動資金の一部にしています。

今では豊かな自然を体験したいと都会からの参加者も増えています。自然の中で体を動かすことによりリフレッシュし、昔ながらの生活文化を学ぶことで生きるスキルを身に付けられると喜ばれています。



三橋氏（ときがわ山里文化研究所）

◆活動事例紹介③

柴岡 久美子（しばおか くみこ）氏（認定NPO法人サービスグラント）

プロボノとは社会人が持つ専門的なスキル・経験などをボランティアとして提供し、社会課題の解決に成果をもたらすことを言います。サービスグラントは、支援を求めているNPOや社会貢献活動団体とプロボノワーカー（支援を行う社会人ボランティア）を結び付けて、団体が社会課題の解決を遂行できるよう支援活動を行っています。具体的には団体からの支援依頼に対してプロボノワーカーが5～6名でプロジェクトチームを組み、1か月から半年程度活動を行い、支援先が求めている成果物を提供します。

まちづくりへの取り組みとしては、東京都福祉保健局と一緒に“東京ホームタウンプロジェクト”を推進しています。“東京ホームタウンプロジェクト”とは、NPOや市民活動団体など社会福祉を担う団体と地域住民が力を合わせ、地域の力を高め、「いくつになっても、いきいきと暮らせるまちをつくる」ことに挑戦し、活動を行っていくプロジェクトです。このプロジェクトでは、NPOや地域団体など地域福祉の担い手となる様々な団体に対して、プロボノによる支援を行い活動を推進しています。



柴岡氏（サービスグラント）



◆パネルディスカッション

パネルディスカッションでは、会場からの質問への回答や、各団体の活動について意見交換が行われました。

Q：二地域居住について。地域に住む意味とは？

三橋氏：自分にとっては、地域に行くとなんとつながりを感じます。2つの世界を生きるような感覚で、自分の人生の幅が広がったり、リフレッシュします。地域にとっては、廃墟のような家屋に住んで支援活動をするなど、関係人口として自分なりに地域の支援につながっていると思っています。できるだけコストをかけず、持続可能であるよう意識しています。

Q：活動するうえで、モチベーションを保つには？

西谷氏：神楽坂に住んで20年足らずですが、まちを好きになることがモチベーションの一番の根源ではないでしょうか。活動自体は幅広くおもしろいし、新鮮です。人とのつながり、発想、全ての面で役に立ちます。持続可能ということがキーワードになっていると感じていますが、そういう意味では、次の世代へ受け継いでいくことが課題になっていると思います。

Q：プロボノに応募する理由とは？

柴岡氏：応募時は自分のスキルが何かの役に立つのではないかと、また、今後の自分自身にとって役に立つのではないかと、という人が多いです。しかし、終わった結果として何を得たかとなると「地域の人からの感謝の声が嬉しかった。」というコメントが一番多いです。



パネルディスカッションの様子①



パネルディスカッションの様子②

※ 各団体の活動については、2月15日の講演に基づいて記載しています。コロナ禍による影響や、現在の活動に

2020年度講座開催のお知らせ

新宿NPO協働推進センターでは、社会貢献活動をされている方、目指されている方に役立つ内容を取り上げた講座を年間30回開催しております。今年度の講座は10月よりスタートいたします。是非ご参加ください。お申し込み等詳細につきましては、当センターまでお問い合わせください。※新型コロナウイルス対策により、日程等につきましては、変更される場合がございます。ご了承ください。



Webからのお申込はこちらから

開催日	時間	講座（内容）	講 師	参加費	定員
調整中		ソーシャルビジネス講座	調整中	1,000円	20名
10/24(土)	13:00～15:00	協働事業の考え方進め方 ①.②	矢代 隆嗣 氏 （株式会社アリエール マネジメントソリューションズ 代表）	2,000円	20名
	15:00～17:00				
11/7(土)	13:00～15:00	ワークショップ講座 ①.②	小笠原 祐司 氏 (NPO法人bond place 代表理事)	2,000円	20名
	15:00～17:00				
11/21(土)	13:00～15:00	NPO入門・NPO組織運営講座	手塚 明美 氏 (認定NPO法人藤沢市民活動 推進機構 副理事長・事務局長)	各回 1,000円	20名
	15:30～17:30				
11/26(木)	18:45～20:45	NPOのための労務管理講座	後藤 勝 氏 (特定社会保険労務士・ 第一衛生管理者)	1,000円	20名
12/1(火)	18:45～20:45	会計講座 入門編 ①.②	田中 義幸 氏 (NPO法人日本公会計支援 協会 理事長・公認会計士・税理士)	各回 1,000円	20名
12/5(土)	13:00～15:00				
12/3(木)	18:45～20:45	個人情報管理講座	三木 由希子 氏 (NPO法人情報公開 クリアリングハウス 理事長)	1,000円	20名
12/12(土)	13:00～15:00	NPO設立手続き講座・法務講座	瀧口 徹 氏 (BLP-Network 副代表・弁護士)	各回 1,000円	20名
	15:30～17:30				
12/17(木)	18:45～20:45	NPOのためのマーケティング講座	小谷 恵子 氏 (明海大学経済学部講師)	1,000円	20名
1/16(土)	13:00～15:00	NPOのウェブ担当者になろう ①.②	千野 雅則 氏 (NPO法人スキルポート)	2,000円	20名
	15:00～17:00				
1/23(土)	13:00～15:00	まちづくり講座 ①.②	鈴木 輝隆 氏 (ローカルデザイン研究所・ 江戸川大学名誉教授)	2,000円	20名
	15:00～17:00				
1/26(火)	18:45～20:45	ソーシャルメディア広報講座 ①.②	天野 渉 氏 (株式会社シグナル 取締役 COO)	各回 1,000円	20名
2/2(火)	18:45～20:45				
2/13(土)	13:00～15:00	ファシリテーション講座 ①.②	長畑 誠 氏 (明治大学公共政策大学院 ガバナンス研究科教授)	2,000円	20名
	15:00～17:00				
2/20(土)	13:00～15:00	会計講座①.②.③.④ ～日常の記入から決算まで～	田中 義幸 氏 (NPO法人日本公会計支援協会 理事長・ 公認会計士・税理士)	各回 1,000円	20名
	15:00～17:00				
2/23(火)	18:45～20:45				
2/26(金)	18:45～20:45				
3/6(土)	13:00～15:00	ファンドレイジング講座 ①.②	間辺 初夏 氏 (認定ファンドレイザー フリーランスファンドレイザー)	2,000円	20名
	15:00～17:00				
3/13(土)	13:00～15:00	助成金講座	トヨタ財団 国内助成グループ	1,000円	20名
3/20(土)	13:00～15:00	クラウドファンディング講座	株式会社 GoodMorning	1,000円	20名

表の色分けは各色、次のようなジャンルを示しています。

事業企画

各種スキル

NPO入門

コンプライアンス

会計

NPO活動分野テーマ

資金調達

新型コロナウイルス対策に関する センターからのお知らせ

- 当センターでは、利用者の皆様が安心して、ご利用いただけるように感染症対策を行っています。
詳しくはホームページを参照下さい。【 <https://snponet.net> 】
- 上記以外にも以下の対応を行っています。

(1) 抗菌薬剤を使用した施設のコーティングと消毒作業

各部屋の机や椅子だけでなく、施設で手に触れる箇所に抗菌薬剤を使用し、抗ウィルスコーティング及び消毒作業を行っています。

(2) 各部屋に可動式大型シールドを設置

イベント、セミナー等を開催する際、講師や登壇者等の方が安心して講演等ができるよう、可動式大型シールドを製作し、設置しています。

(3) 折り畳み式卓上シールドを設置・貸出

501会議室の定員数を可能な限り確保するため折り畳み式卓上シールドを設置し、37名までの利用に対応できるよう工夫しています。（シールドなしの場合は21名まで）

その他の部屋でもシールドを貸し出しておりますので、ご利用の際はご相談ください。

(4) 東京都の感染防止徹底宣言を取得

東京都の感染防止対策チェックシートに基づき、当センターも「感染防止徹底宣言」を取得し、ステッカーを掲示して、感染防止を徹底しています。

(5) COCOA（新型コロナウイルス接触アプリ）取得の推奨

厚生労働省が制作した「COCOA（新型コロナウイルス接触アプリ）」の取得を職員自ら積極的に行うとともに、施設利用者に推奨しています。



可動式大型シールド



折り畳み式卓上シールド

感染防止徹底宣言



感染防止徹底宣言ステッカー

情報・お問い合わせ

TEL：03-5386-1315 FAX：03-5386-1318
Email：hiroba@s-nponet.net URL： <https://snponet.net>
Facebook： <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

アクセス

- 〈バスでお越しになる場合〉（いずれの停留所からも徒歩で4分）
- ・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車（乗車時間10分前後）
西口地下より標柱番号12・14を上がった乗場から出るバス（すべて）
 - ・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋（郵便局前）」下車
（乗車時間5分前後） 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場
- 〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉
- ・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
 - ・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
（〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12）
編集：西郷 和将 飯尾 知歩 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！

4 センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。